

発信元	琴浦町
担当課	総務課
担当者	井谷
連絡先	0858-52-2111
令和6年2月28日(水)	

令和6年度一般会計当初予算

125億2,600万円(前年比 +3億7,569万3千円 +3.1%)

過去最大の予算規模

※当初予算の概要を添付します。

琴浦町の一般会計当初予算の主要事業についてお知らせします。

▼令和6年度の4つの柱

1 人を大切に

- 寄り添う支援体制
- 子育て・教育の環境
- 多様性を認め合える社会

2 地域の輪を広げる

- 誰もが参加できる環境
- 公民館単位のつながりと地域を守る
- デジタル田園都市国家構想総合戦略

3 輝く産業、経済の強化

- 持続可能な農林水産業
- 地域産業の振興
- インバウンド対策

4 壊さない環境、活かす施設

- 脱炭素「ゼロカーボンシティ宣言」
- 防災・減災対策
- 公共施設等の活用と整理

▼注目事業

①重層的支援体制整備事業 [91,019千円] 【拡充】

複雑化・複合化する支援ニーズに対応するため、重層的支体制整備事業を実施します。

- ・地域包括支援センターの運営
- ・地域介護予防活動支援事業
- ・生活支援体制整備事業
- ・障がい者相談支援事業
- ・自立相談支援事業
- ・参加支援事業
- ・生活困窮者等の共助の基盤づくり事業

- ・アウトリーチ等を通じた継続支援事業
- ・多機関協働事業
- ・利用者支援事業
- ・地域子育て支援拠点

②台湾との中学生相互派遣交流事業 [2,162 千円] **【新規】**

異文化理解とグローバルな人材の育成を目的に、台湾台中市の中学校との相互派遣交流事業を実施します。

③窓口業務改革（書かない窓口導入） [35,998 千円] **【新規】**

システム導入により住民異動などに伴う各種手続きの簡素化やスピード化を図り、「書かない窓口」「迷わせない窓口」を実現します。

④オンラインプラットフォーム活用による意見集約 [4,729 千円] **【新規】**

デジタル田園都市国家構想総合戦略、すくすくプラン等の計画策定や各事業に、これまでワークショップ等に参加することができなかった幅広い世代の住民からの意見を反映させるため、オンラインプラットフォームを活用し意見集約する仕組みをつくります。

⑤旧安田小学校の改修 [169,556 千円] **【新規】**

安田地区のコミュニティ活動の拠点となる施設の改修と公民館の移転に向けた準備を行います。

⑥子どもの居場所づくり事業 [1,580 千円] **【新規】**

新たに「子どもの居場所づくり」の取組を行う民間団体等の立ち上げを支援し、地域における子どもの居場所づくりの取組の運営継続・拡充を図ります。

⑦自給飼料生産確保対策事業 [14,850 千円] **【新規】**

飼料価格高騰等の影響を受けにくい自給飼料生産体制の強化を図り、酪農家の負担軽減・経営維持の支援に取組む組合を支援します。

⑧一向平キャンプ場水風呂設置工事 [4,400 千円] **【新規】**

大山の天然水による本格的な水風呂を設置することで、ネイチャーサウナのブランド化を図り、誘客を促進します。

⑨地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定 [5,005 千円] **【新規】**

ゼロカーボンシティ宣言に伴い、具体的行動の指針を示すため、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定し、町民・事業者・町が協働して脱炭素社会の実現を目指す。

⑩田越・笠見地区浸水対策事業 [59,549 千円] **【拡充】**

浸水対策として、田越地区の農業用排水路拡幅工事を行います。あわせて、田越地区の放水路新設に伴う用地買収及び支障物件の補償を行います。

⑪東伯総合公園サッカー場の改修 [165,660 千円] 【新規】

多目的に通年利用できる施設とするため、2年間かけて、人工芝サッカー場への改修や照明等の整備を行います。

令和6年度：照明・防球ネット整備 令和7年度：人工芝への張替

⑫生涯学習センターの施設整備 [408,318 千円] 【新規】

老朽化による空調の改修や、地下駐車場泡消火設備改修に向けた設計を行います。



令和6年度 当初予算の概要

▼目次

第1	当初予算の全体像	2
第2	歳入・歳出の主な内容	3
第3	歳出等の主な事業（所属ごと）	7
第4	当初予算の分析	18

琴 浦 町

第1 当初予算の全体像（特徴）

令和6年度 琴浦町 一般会計当初予算（案）125億 2600万円（対前年度：+3億7569万3千円、+3.1%、過去最大規模）

令和6年度は、琴浦町誕生20周年、福本町政3年目の折り返しの節目の年として、選挙時に掲げた4つ柱と琴浦まちづくりビジョンの実現に向け、これまでの課題の整理を行い、琴浦町が目指す姿の実現に着実に前進させるための予算案を作成しました。

町民意見を丁寧に聴き、だれもが参加・協力できる環境を整え、町民と一緒に「誰もが元気なまち琴浦町」の実現を目指します。

1 人を大切に

【重点事項】

- 寄り添う支援体制
- 子育て・教育の環境
- 多様性を認めあえる社会

- 自殺対策支援センター ライフリンクとの協定
- 重層的支援体制整備
（社会とのつながり：参加支援事業を含む）
- 在住外国人の相談窓口の充実（SOSカード）
- 第3期すくすくプランの策定
- 小児の医療費無償化

- こども家庭庁政策に対応する庁内体制の検討
- 紙おむつ定額制サービスの導入
- 地域を題材としたふるさと教育（琴浦Myスター☆）
- 不登校児童生徒の居場所づくり（リスカ→利用助成）
- 学習支援員の充実
（支援が必要な児童・生徒、外国人児童生徒等へのきめ細かな支援）

- 学校給食費の据置き（公費負担の拡充）
- 台湾との中学生相互派遣交流
- 人権施策基本方針に基づく分野別施策の推進
- 男女共同参画の推進

2 地域の輪を広げる

【重点事項】

- 誰もが参加できる環境
- 公民館単位のつながりと地域を守る
- デジタル田園都市国家構想総合戦略

- 合併20周年記念式典
- デジタル田園都市国家構想総合戦略の策定
- 窓口業務改革（書かない窓口）【DX】
- 公民館を基軸とした持続可能な地域づくり
...公民館を基軸とした地域運営
...旧安田小学校の改修（安田地区の拠点）

- 町民との協働の推進【DX】
...オンラインプラットフォーム(Liquid)の充実
...自治体GIS(住民利用型)の導入
...行政経営システム（予算・決算の情報公開（充実））
- コミュニティ・スクールの運営支援
- 自己提案型地域おこし協力隊員の募集

- こどもの居場所づくり事業
- 地域交通の確保（共助交通実証実験の拡大）
- 鳥取県文化振興財団とのパートナー協定
- 地縁団体(自治会)の不動産登記の助成

3 輝く産業、経済の強化

【重点事項】

- 持続可能な農林水産業
- 地域産業の振興
- インバウンド対策

- 農業経営強化基金法に基づく地域計画の策定
- 自給飼料生産確保事業
- 飼料稲プラン(がんばる農家プラン)の拡充
- 新たな特産物育成（甘藷）
- 地域おこし協力隊制度による人材の確保・育成
- ネイチャーサウナのブランド化（一向平キャンプ場水風呂）

- インバウンド対策（韓国、台湾）
- 事業承継・引継ぎの啓発
- サウンディング調査を通じた起業、企業誘致
- ふるさと納税推進支援業務（民間活力の導入）
...民間のノウハウを活用した地域特産品の全国への出荷増加と寄附金の確保

- ワイナリー計画の支援
...建設事業支援、地域おこし協力隊配置、醸造用ぶどう生産拡大支援

4 壊さない環境、活かす施設

【重点事項】

- 脱炭素「ゼロカーボンシティ宣言」
- 防災・減災対策
- 公共施設等の活用と整理

- 「ゼロカーボンシティ宣言」
...地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定
...本庁舎の再生可能エネルギー導入(PPA方式)
...生ごみの堆肥化実証実験
...軟質プラスチックのリサイクル
...プラスチックの分別回収に向けた取組
...電気自動車(公用車)の導入
- 地域が管理する専用水道の町水道編入

- 未利用財産の活用（サウンディング調査）
- 未利用財産の解体と土地活用
- 防災・減災対策
...田越・笠見、公文、【新】勤・三保地区
- 危険空家(略式)代執行 2件
- 孤立集落の発生防止
- 東桜ヶ丘ブロック塀の撤去（フェンス設置）

- 消防団の団員確保と機能強化
...準中型運転免許取得助成、活動服の更新
- 活かす施設（老朽化施設の更新）
...東伯総合公園長寿命化、サッカー場改修
...ふなのえこども園・成美地区公民館建設事業
...生涯学習センターの老朽化対策
...駅舎活用

【その他重点事項】

- 住宅新築資金等債務整理の強化
...住宅新築資金等貸付事業会計を廃止（一般会計での取組み強化）
- ねんりんピックはばたけ鳥取2024大会

- 物価高騰対策
...給付金・定額減税一体支援
...町民支援商品券配付事業(緑越事業)
- 給食費の値上げ見送り

- 窓口業務改革(書かない窓口)【DX】再掲
- 職員の政策能力の向上と実践
- 職員、教職員の働き方改革
...セルフレジ、年末調整システムの導入
...自動採点システムの導入

【番外編】

- 惑星コトウラ若手職員チーム(TNG)提案事業
...惑星コトウラPR事業
...惑星コトウラ衛星探索事業(コトトーク等)
...惑星コトウラ保全事業(ゴミ拾いウォーク等)

小さいくせに ぜんぶある。
惑星コトウラ
私たちは、持続可能な開発目標を支援しています。



第2 歳入・歳出の主な増減の内容

1 歳入

当初予算に影響を及ぼした歳入の主な内容については、次のとおりである。

(1) 町税	1,641,842 千円(△103,755 千円、△5.9%)
ア 町民税個人(現年)	523,596 千円(△54,417 千円、△9.4%)
イ 固定資産税(現年)	850,490 千円(△44,414 千円、△5.0%)
ウ 軽自動車税環境性能割(現年)	5,652 千円(△1,265 千円、△18.3%)
(2) 法人事業税交付金	27,320 千円(△1,234 千円、△4.3%)
(3) 地方消費税交付金	402,644 千円(△10,216 千円、△2.5%)
(4) 地方特例交付金	76,412 千円(+67,912 千円、+799.0%)
ア 定額減税による個人住民税減収補填	66,690 千円(+66,690 千円、皆増)
(5) 地方交付税	4,440,000 千円(+70,000 千円、+1.6%)
ア 普通交付税	4,200,000 千円(+50,000 千円、+1.2%)
イ 特別交付税	240,000 千円(+20,000 千円、+9.1%)
(6) 繰入金	834,731 千円(+160,940 千円、+23.9%)
ア 基金繰入金	816,491 千円(+152,709 千円、+23.0%)
①財政調整基金繰入金	389,500 千円(+216,793 千円、+125.5%)
②下水道事業推進基金繰入金	△63,688 千円(△63,688 千円、皆減)
③農業集落排水事業推進基金繰入金	△19,844 千円(△19,844 千円、皆減)
イ 特別会計繰入金	18,240 千円(+8,231 千円、+82.2%)
(7) 町債	1,410,300 千円(△195,400 千円、△12.2%)
ア 臨時財政対策債	14,000 千円(△24,000 千円、△63.2%)
イ 過疎対策事業債	981,000 千円(△258,200 千円、△20.8%)
(8) 国庫支出金	1,631,632 千円(+526,835 千円、+47.7%)
ア 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	242,823 千円(+242,823 千円、皆増)
イ 道路更新防災等対策事業費補助金	220,218 千円(+125,596 千円、+132.7%)
ウ 重層的支援体制整備事業交付金	37,190 千円(+37,190 千円、皆増)
エ 住宅市街地総合整備事業補助金	84,538 千円(+84,538 千円、皆増)
オ デジタル基盤改革支援補助金	68,100 千円(+68,100 千円、皆増)

(9) 県支出金 **1,026,687 千円 (△206,054 千円、△16.7%)**

ア	林業・木材産業成長産業化促進対策事業費補助金	0 千円 (△83,462 千円、皆減)
イ	鳥取梨生産振興事業費補助金	29,140 千円 (△59,699 千円、△67.2%)
ウ	スマート農業社会実装促進事業費補助金	666 千円 (△15,034 千円、△95.8%)
エ	園芸産地活力増進事業費補助金	7,090 千円 (△13,185 千円、△65.0%)
オ	中山間地域等直接支払推進事業費補助金	54,914 千円 (△11,992 千円、△17.9%)

2 歳出

当初予算に影響を及ぼした歳出の主な内容については、次のとおりである。

(1) 総務費	2,474,167千円(△586,041千円、△19.2%)
ア 定額減税調整給付金支給事業	186,952千円(+186,952千円、皆増)
イ ふなのえこども園・成美地区公民館建設事業	122,795千円(△860,023千円、△87.5%)
ウ 財産管理(普通財産)	90,071千円(+85,245千円、+1766%)
エ 物価高騰対応重点支援給付金	53,871千円(+53,871千円、皆増)
オ 新型コロナウイルスワクチン接種事業	0千円(△24,087千円、皆減)
(2) 民生費	3,400,909千円(+57,147千円、+1.7%)
ア 障がい者自立支援給付費	579,878千円(+22,220千円、+4.0%)
イ 児童手当支給事業	248,371千円(+26,551千円、+12.0%)
ウ 特別医療費助成事業	123,349千円(+5,189千円、+4.4%)
エ 後期高齢者医療事務(特別会計繰出金等)	379,530千円(+5,212千円、+1.4%)
オ 住宅新築資金等債務整理事業	7,960千円(+7,960千円、皆増)
(3) 衛生費	561,416千円(+23,056千円、+4.3%)
ア じん芥処理事業	225,286千円(+1,517千円、+0.7%)
イ し尿処理対策	37,819千円(+8,227千円、+27.8%)
ウ 斎場管理	22,308千円(+11,993千円、+116.3%)
エ 環境保全	9,297千円(+8,212千円、+756.9%)
(4) 農林水産業費	977,426千円(△127,977千円、△11.6%)
ア 果樹振興対策事業	42,213千円(△60,275千円、△58.8%)
イ 農業後継者育成対策事業	39,960千円(+12,731千円、+46.8%)
ウ 林業振興対策事業	32,345千円(+8,463千円、+35.4%)
エ 畜産振興対策事業	27,879千円(+14,770千円、+112.7%)
オ 担い手育成対策事業	24,381千円(+12,200千円、+100.2%)
(5) 商工費	187,974千円(+35,301千円、+23.1%)
ア 商工業の振興	53,903千円(+23,194千円、+75.5%)
イ 観光振興事業	22,804千円(+7,728千円、+51.3%)
ウ 一向平キャンプ場の管理と清掃活動事業	9,703千円(△10,020千円、△50.8%)
(6) 土木費	1,261,823千円(+204,085千円、+19.3%)
ア 町道等改良整備事業	575,127千円(+296,460千円、+106.4%)
イ 除雪対策事業	27,933千円(△28,891千円、△50.8%)
ウ 住宅管理事業	25,859千円(△65,410千円、△71.7%)
エ 河川維持管理事業	22,900千円(+20,700千円、+940.9%)

(7) 消防費	329,838 千円(△12,328 千円、△3.6%)
ア 常備消防費	257,932 千円(+7,546 千円、+3.0%)
イ 非常備消防事務経費	53,137 千円(△15,695 千円、△22.8%)
(8) 教育費	1,778,271 千円(+747,303 千円、+72.5%)
ア 生涯学習センター管理費	445,116 千円(+408,205 千円、+1106%)
イ 学校給食事業	228,631 千円(+47,616 千円、+26.3%)
ウ 安田地区公民館事業	170,453 千円(+169,341 千円、+15,229%)
エ 東伯総合公園改修事業	165,660 千円(+165,660 千円、皆増)
オ ICT 教育推進事業	6,169 千円(△23,555 千円、△79.2%)
(9) 公債費	1,425,880 千円(+25,725 千円、+1.8%)
ア 起債償還元金	1,347,327 千円(+5,833 千円、+0.4%)
イ 起債償還利子・一時借入利子	78,553 千円(+19,892 千円、+33.9%)

第3 歳出等の主な事業（所属ごと）

1 総務課

（1）運営体制の整備

①政策力アップ！職員アイデア研修 [5, 114 千円] 【継続】

職員の政策能力向上と、実際の政策改善推進の両立を図る取り組みを行う。令和5年度から2か年にわたり実施しており、令和6年度は、研修を重ねた職員による政策コンテストを実施し、コンテスト高評価事業については令和7年度に予算化し実践する。

②ふるさと納税推進支援業務 [15, 400 千円] 【新規】

ふるさと納税に係る寄附の受付、寄附情報等の管理、返礼品等の発注・配送管理等、琴浦町のシティプロモーションにつながる広報など多岐に渡る業務について、民間事業者が持っている体制やノウハウを活用し、寄附金の増額を図る。

（2）町民と共につくるまちづくりと仕組みづくり

①行財政情報住民共有プラットフォームの整備 [4, 122 千円] 【新規】

予算・決算などの財政情報と公共施設を含めた町内地理情報（航空写真・地図）を公開する。現在の町の施設状況や財政情報が見える化することで予算の使い道や効果をわかりやすくする。

②部落自治振興費補助 [34, 859 千円] 【拡充】

通常の自治会運営に加え、地縁団体化や不動産登記、遊び場整備や除雪、防災活動などの各種支援を幅広く実施する。

（3）DXの推進による行政サービスの向上

①書かない窓口導入 [35, 998 千円] 【新規】

システム導入により住民異動などに伴う各種手続きの簡素化やスピード化を図り、「書かない窓口」「迷わせない窓口」を実現する。

②住民情報システム標準化対応 [70, 881 千円] 【新規】

国が進める主要20業務について、標準化を推進する。

③クラウド型被災者支援システム導入 [812 千円] 【新規】

防災分野におけるDXを推進するため、被災者台帳の管理や災証明の電子申告などに対応したシステムを導入する。

（4）持続可能な公共施設のあり方

①本庁舎屋上に太陽光パネルの設置 [0 千円] 【新規】

屋上で発電された自然エネルギーを活用し、循環型で持続可能な公共施設の運営を目指す。

②普通財産の解体 [84, 880 千円] 【新規】

老朽化した旧浦安地区公民館、旧逢東保育園を解体し、用地の有効活用を進める。

③遊休財産の利活用 [550 千円] 【継続】

令和5年度からサウンディング調査を実施しているカウベルホール・旧古布庄小学校・旧赤碕勤労者体育館・旧以西保育園・さくらの里について、民間企業などと協議を進め有効活用を図る。

④東伯総合公園の長寿命化 [7,031 千円] 【継続】

東伯総合公園施設長寿命化計画を策定し、将来にわたる長期改修計画と財源確保（社会資本整備交付金）を図る。

(5) 安全安心なまちづくり

①孤立集落発生防止対策 [4,000 千円] 【新規】

台風、豪雪などによる倒木のため孤立集落が発生するのを未然に防ぐため、電気事業者などと協力し事前伐採する。

②消防団機能強化 [7,010 千円] 【新規】

消防団員の準中型運転免許の取得を支援することにより、消防団員の確保と緊急時の消防防災体制の維持を図る。

視認性、機能性を高めた新基準の消防団活動服を導入することにより、安全な消防防災活動を強化する。

③東桜ヶ丘フェンス改修 [6,495 千円] 【新規】

東桜ヶ丘と家畜改良センター鳥取牧場の境界に設置されているブロック塀は地震時に危険なため、撤去及び新たなフェンス設置に向けた設計を行う。

2 町民生活課

(1) 脱炭素社会の実現に向けた取組

①地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定 [5,005 千円] 【新規】

ゼロカーボンシティ宣言に伴い、具体的行動の指針を示すため、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定し、町民・事業者・町が協働して脱炭素社会の実現を目指す。

②分別回収の推進 [3,250 千円] 【継続】

ごみの減量とリサイクル率の向上を目指し、令和7年度からの回収開始を目指すプラスチックごみの分別回収に向けて、令和6年度は事務手続きなどの体制整備を行うとともに、周知・広報を行う。

J A等関係機関と連携した生ごみの堆肥化について、引き続き試験研究を行う。

③ゼロドラ車（電気自動車）の導入 [3,296 千円] 【新規】

化石燃料由来のガソリン車からCO₂排出量の少ない電気自動車へ順次転換していくことにより、公用車によるCO₂排出量の削減と地域全体への電気自動車及び脱炭素社会推進の普及啓発を図る。

(2) 生活環境の保全

①環境保全活動 [247 千円] 【継続】

河川や工場排水の水質検査や赤碕港沿岸の生態調査等を行う。特定外来生物に指定されているオオキンケイギクの除去作業を委託し、繁殖の拡大を防ぐ。

②動物愛護 [1,060 千円] 【継続】

愛玩動物の適正飼養並びに、狂犬病の予防に努め、生活環境の保全を図る。

猫に関するトラブルを未然に防ぐとともに、望まれない命を作らないよう人と動物の共生を目指す。

(3) 窓口サービスの向上

①戸籍住民登録事務 [26,768 千円] 【継続】

住民票及び戸籍を適切に登録・管理し、証明書等を適切に発行し、住民サービスの向上を図る。今後は、DXの導入による書かない窓口の導入を目指す。

②在住外国人の相談窓口の充実 [50 千円] 【新規】

在住外国人の方が安心して生活できるよう、町民生活課に相談窓口を表示し、生活情報、支援策などの情報を提供する。

③マイナンバーカードの普及促進 [1,257 千円] 【継続】

マイナンバーカードの利用方法や利便性に関するPRを強化し、コンビニ交付利用率とカード交付率の向上を図る。また、未取得者に対する交付率向上のため、企業・介護施設等への出張申請受付を強化する。

3 企画政策課

(1) 町民の意見を反映した計画策定

①デジタル田園都市国家構想総合戦略（仮）の策定 [156 千円] 【新規】

地方創生戦略および地方創生交付金事業を検証し、デジタル田園都市国家構想戦略（仮）を策定する。

②オンラインプラットフォーム活用による意見集約 [4,729 千円] 【新規】

デジタル田園都市国家構想総合戦略、すくすくプラン等の計画策定や各事業に、これまでワークショップ等に参加することができなかった幅広い世代の住民からの意見を反映させるため、オンラインプラットフォームを活用し意見集約する仕組みをつくる。

(2) 地域交通の確保

①上郷地区共助交通実証実験 [1,000 千円] 【拡充】

令和7年度交通再編に向けて、上郷地区（上郷・倉坂地区）において共助交通の実証実験を行う。

(3) 浦安駅北側待合所整備

①基本設計技術支援業務 [550 千円] 【新規】

浦安駅の老朽化に伴い、駅舎・跨線橋等をJR西日本が撤去後、北側待合所について町が整備する。オンラインプラットフォームの活用等によるワークショップを実施し、利用者意見を踏まえた小規模の待合室の基本設計を行う。

(4) 新たな地域おこし協力隊の募集

①自己提案型の地域おこし協力隊採用 [3,981 千円] 【拡充】

行政からの募集テーマは設定せず、応募者からの地域おこし・地域課題解決・地域活性化に繋がる将来的な起業テーマの提案による、卒隊後の生業づくりを見据えた募集・採用を行う。

(5) 地区公民館を基軸とした地域づくりの推進

①地域運営組織活動交付金 [5,104 千円] 【新規】

地域運営組織条例に基づき認定を受けた地域運営組織に対し、交付金により活動を支援する。(古布庄地区・安田地区・以西地区)

(番外) 若手職員チームによる事業提案 (TNG)

①惑星コトウラ若手職員提案事業 [711 千円] 【拡充】

若手職員のプロジェクトチームが、活動を通して琴浦町の知名度の向上、移住定住者増加、ふるさと納税額向上等の取り組みを進めおり、令和6年度は惑星コトウラ TNG 活動の最終年度。惑星コトウラ PR イベントやオンラインイベント等の開催のほか、企業・団体と連携した町内での環境活動等にも取り組む。

4 商工観光課

(1) 人と資金の好循環を創出

①新事業展開・販路開拓等支援補助金 [2,000 千円] 【継続】

コロナ等で疲弊する町内事業者の新たな取り組みを継続して支援する。
新たに「インバウンド受入環境整備支援枠」を設ける。

②事業承継・引継ぎの啓発 [336 千円] 【継続】

第三者承継に焦点を当てた事業承継啓発セミナーを開催する。

(2) 地域おこし協力隊制度を活用した人材の確保・育成

①地域おこし協力隊制度の活用 [4,334 千円] 【新規】

地域おこし協力隊制度を活用して、後継者のいない町内の事業者に対し、社外の第三者への円滑な事業承継を支援する。

(3) 「癒やし」をテーマとした観光メニューの造成

①一向平キャンプ場水風呂設置工事 [4,400 千円] 【新規】

大山の天然水による、本格的な水風呂を設置することで、ネイチャーサウナのブランド化を図り、誘客を促進する。

②各種イベントでの「癒やし」体験会 [150 千円] 【新規】

ウイスキング等の体験会を行う。

(4) ≪合併20周年≫ 賑わいや活力の回復

①第31回白鳳祭 [4,800 千円] 【拡充】

合併20周年記念の祭を支援する。

(5) 施設の撤去

①国道9号商工街路灯撤去工事 [29,900 千円] 【新規】

※ R7: 26,450 千円、R8: 26,450 千円 (3年間を予定)

②下伊勢大型作業場倉庫解体工事・監理委託業務 [7,212 千円] 【新規】

5 税務課

(1) 住宅新築資金等債務整理事業

①住宅新築資金等債務整理事業 [7,960 千円] 【拡充】

住宅新築資金等貸付事業特別会計を令和6年3月末に廃止し、債務整理のための強制執行等を実施する経費を一般会計に引き継いで執行する。

6 農林水産課

(1) 農業振興対策事業

①園芸産地活力増進事業 新たな特産物育成 [2,500 千円] 【新規】

新たな特産物として甘藷の生産に取り組む農家の機械導入を支援する。

(2) 担い手育成対策事業

①がんばる農家プラン 飼料稲プラン [11,017 千円] 【拡充】

飼料価格高騰により需要が高まっている飼料用稲の生産拡大のため生産・提供体制を強化する組合を支援する。

(3) 畜産振興対策

①自給飼料生産確保対策事業 [14,850 千円] 【新規】

飼料価格高騰等の影響を受けにくい自給飼料生産体制の強化を図り、酪農家の負担軽減・経営維持の支援に取り組む組合を支援する。

(4) ため池防災減災対策推進事業

①ため池監視システム維持管理費 [480 千円] 【新規】

町内の防災重点ため池8箇所に県事業により遠隔監視システムを設置する。町はそのランニングコストを負担し、悪天候地においてもため池の状況を把握することで被害の未然防止など地域の防災に役立てる。

(5) 田越・笠見地区浸水対策

①田越地区農業用水路改修工事 [40,007 千円] 【拡充】

浸水被害防止のための水路拡幅工事を行う。

②放水路用地土地購入費 [6,642 千円] 【拡充】

放水路新設に伴う用地買収を行う。

③放水路新設に伴う報償 [12,900 千円] 【新規】

放水路新設に伴う支障物件の補償を行う。

7 すこやか健康課

(1) 子どもが安心して医療を受けられる制度の充実

①特別医療費助成事業（小児） [63,812 千円] 【拡充】

子育て世帯の負担を軽減するとともに、子どもたちが安心して必要な医療を受けられるよう、18歳以下の医療費の自己負担分を無償化する。

(2) 健診受診率の向上で、早期発見・予防を推進

①健診受診率向上にむけた取組み [4,619 千円]【継続】

- ・AIの活用で対象者にあわせた受診を勧奨、みなし健診の受診を勧奨
- ・健診時の受付と終了までの流れを改善し、受診しやすい環境を整備
- ・オンライン参加型の合意形成プラットフォームを活用し、受診率低下の要因を調査・分析

(3) 重層的支援体制の整備で複雑化する相談に対応

①重層的支援体制整備事業 [45,883 千円]【継続】

複雑化、複合化する支援ニーズに対応するため、重層的支援体制整備事業を実施する。実施にあたり、「地域包括支援センターの運営」「地域介護予防活動支援事業」「生活支援体制整備事業」に係る事業費予算を介護保険特別会計から、一般会計に組み替える。

8 福祉あんしん課

(1) 地域福祉の充実

①定額減税調整給付金事業 [186,952 千円]【新規】

和6年度に実施する定額減税の恩恵を十分に受けられないと見込まれる所得水準の方へ調整給付金を支給することにより生活の支援を行う。

②物価高騰対応重点支援給付金（低所得世帯支援枠） [53,871 千円]【新規】

食費等の物価高騰に直面し家計への影響が大きい低所得世帯に対して1世帯あたり10万円、児童1人あたり5万円を支給することにより生活の支援を行う。

③重層的支援体制整備事業 [19,512 千円]【拡充】

令和6年度から社会福祉法に規定された重層的支援体制整備事業を開始する。

制度の狭間や複合的な課題に対応するため、①相談支援事業②参加支援事業③地域づくり事業を一体的に実施し、地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する、断らない包括的な支援体制を整備する。

事業費予算を障がい者福祉費、生活困窮者自立支援費から重層的支援体制整備事業費に組み替え、一体的に実施する。

④子どもの居場所づくり事業 [1,580 千円]【新規】

新たに「子どもの居場所づくり」の取組を行う民間団体等の立ち上げを支援し、地域における子どもの居場所づくりの取組の運営継続・拡充を図る。

(2) 障がい者福祉サービスの充実

①自立支援給付費 [576,246 千円]【継続】

障がいのある人の自立促進、生活改善、社会参加の増進を目的とし、住民と町、事業所が連携をとり、誰一人取り残さないよう必要なサービスを提供する。

②障がい児施設通所給付費 [24,696 千円]【継続】

子どもの日常生活において自立に必要な訓練、集団活動を通して「社会とつながること」

を意識した交流促進を支援する。入学前から担当課、子育て応援課、教育総務課が連携し、子どもの成長を見据えた「当事者本人に必要なサービス」を切れ目なく提供する。

9 子育て応援課

(1) こども・子育て施策の総合的な推進

①第3期琴浦すくすくプランの策定【拡充】

町の子育て施策に関する基本理念等を定める「琴浦すくすくプラン」の改定にあたり、オンラインの住民参加型合意形成プラットフォームを活用し幅広く意見を集め計画に反映する。

②児童手当支給事業 [248, 371 千円]【拡充】

所得制限の廃止、高校生世代までの支給期間の延長等、国の「こども未来戦略」に基づく拡充内容を踏まえ、児童を養育している保護者等に児童手当を支給することにより、次代の社会を担う児童の健やかな成長を促す。

(2) 妊娠期からの伴走型相談支援体制の充実

①産前・産後支援事業 [2, 305 千円]【拡充】

産後ケア事業ショートステイの利用上限日数の拡充など、利用ニーズに対応した産前・産後支援の実施により、保護者の育児不安の解消と母子が心身共に健康な生活が送れるための支援を行う。

②子育て短期支援事業[216 千円]【拡充】

短期入所生活援助（ショートステイ）事業、夜間養護等（トワイライトステイ）事業に加え、新たに親子入所等事業を実施し、養育困難家庭の子育て支援を行う。

(3) 教育・保育環境の整備

①町内こども園・保育園への紙おむつ定額制サービスの導入【新規】

保護者及び保育現場双方の負担を軽減し、保育の質の向上を図るため、町内のこども園・保育園で「紙おむつ定額制サービス」を導入する。また、町内全園で保育士が働きやすい環境づくりに取り組み、保育人材の確保を図る。

10 建設住宅課

(1) 道路の改良と維持管理

①道路改良事業 [575, 127 千円]【継続】

町道の歩行者及び通行車両の安全確保、アクセスや道路ストック効果の向上を図る。

グリーン橋架替工事をはじめ継続する通学路の安全対策を中心とした道路改良工事、橋梁修繕工事等を実施する。

②道路維持管理事業 [59, 324 千円]【継続】

町道において、一般の交通に支障を及ぼさないよう、道路や道路施設、道路付属物についての維持修繕を行い、道路機能を良好に保つ。

今年度も継続して町道に張り出している支障木について、自治会や個人に対し伐採にかかる経費の一部を助成するとともに、道路や水路の修繕に必要な原材料の支給や機械の借り上

げ料の助成等により、地域活動の促進を図る。

(2) 治水対策

①防災減災浸水被害防止対策事業 [51,400 千円]【継続】

豪雨被害防止のため、測量設計及び対策工事を実施する。今年度は三保・鋤地区の測量設計、公文地区の対策工事を行う。

②河川維持管理事業 [22,900 千円]【継続】

準用河川、普通河川の維持修繕を行う。今年度は、河口閉塞が生じている準用河川兵川の河床掘削、普通河川谷川の改修工事を実施する。

(3) 除雪対策

①除雪対策事業 [27,933 千円]【継続】

積雪時における安全で円滑な交通の確保や通学路における児童・生徒の安全確保を図る。また、持続可能な除雪体制を確保するため、除雪機械の運転手となる担い手を育成するための費用の一部を助成する。

(4) 住宅管理

①住宅管理事業 [25,859 千円]【継続】

住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、住民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。

集合住宅の外壁等の定期点検の結果をもとに、予防保全的な修繕等を計画し、建物の長寿命化を図る。また、耐用年数を迎える住宅等については、町営住宅としての用途廃止に向け、入居者と調整して解体や払い下げを計画していく。

(5) 空き家対策

①危険空き家除却工事 [20,115 千円]【継続】

危険空き家等の除却を促進させるため、除却に係る経費の一部を助成する。また、下市地区と八橋地区の危険空き家について、行政（略式）代執行を行う。

1.1 上下水道課

(1) 上水道の主な事業〈水道事業会計〉

①配水管布設替工事等 [157,354 千円]【継続】

安全で安心して飲める水の安定供給を図るため、老朽化した水道施設の更新を行う。

(2) 竹内地区配水池更新事業〈水道事業会計〉

①竹内地区配水池更新工事 [111,000 千円]【継続】

安定した上水道の供給を図るため、老朽化した竹内配水池及び赤碓金屋配水池の機能を統合し移転新設を行う。

(3) 簡易水道事業（簡易水道特別会計）

①簡易水道事業 [20,791 千円] 【新規】

各用水組合が管理している専用水道ならびに飲料水供給施設を、上水道に編入するに当たり、準備・検討期間として令和6年度に限り簡易水道として維持管理を行う。

(4) 下水道の主な事業〈下水道事業会計〉

①下水道設備等更新 [321,097 千円] 【継続】

生活環境の向上と公共水域の水質改善を図るため、下水道施設の整備を行う。

1.2 出納室

(1) 窓口のセミセルフレジ設置による来客サービスの向上

①セミセルフレジ導入事業 [2,214 千円] 【新規】

わかりやすい操作と表示のセミセルフレジを出納室窓口に設置し、来客の安心で安全な支払いをサポートする。

(2) キャッシュレス決済の推進

①キャッシュレス決済収納事業 [386 千円] 【拡充】

総合体育館窓口でキャッシュレス決済ができるように端末を整備し、来客の利便性向上を図る。

(3) 年末調整システム導入

①年末調整システム導入事業 [990 千円] 【新規】

年末調整システムを導入し、手続きの合理化と経費削減を図る。

1.3 教育総務課

(1) きめ細やかな教育環境の充実

①多様な教育ニーズに応じた支援体制の充実 【拡充】

きめ細やかな支援を行うための学習支援員をはじめ、中学校部活動指導員や ICT 支援員等、各学校に必要な人員を配置する。

②学校関係施設設備の整備

学校の空調設備、学校給食センター内の調理機器等を計画的に更新する。

・八橋小学校空調設備の更新 [10,558 千円]

・学校給食センター施設設備の更新 [36,721 千円] 【新規】

②教職員の働き方改革 [346 千円] 【新規】

中学校教員の業務改善のため自動採点システムを導入する。

教職員を対象としたストレスチェックを実施するとともに、長時間勤務者への面談体制を整備する。

④経済的支援の拡充

・学校給食費への助成拡大 [2,224 千円] 【拡充】

給食用食材の購入費について、食料品等の物価高騰のため1食当たり10円を増額する。

ただし、保護者負担額は据え置きとし、増額分を町が負担する。

- ・フリースクール利用料助成対象の拡充 [2,400 千円] **【拡充】**

(2) 特色ある学びの推進

①独自のふるさと教育 [963 千円] **【拡充】**

各地域の実態にあったふるさと教育について地域みなさんと検討し、それぞれの学校独自で創意工夫のある学習に取り組む。

②台湾との中学生相互派遣交流事業 [2,162 千円] **【新規】**

異文化理解とグローバルな人材の育成を目的に、台湾台中市の中学校との相互派遣交流事業を実施する。

③少人数学級の実現 [6,000 千円] **【拡充】**

学級編成基準について国基準を上回る拡充を段階的に実施している。

令和6年度は小学校1年生から5年生までを30人とする。

対象学級：赤碕小学校4年生、5年生、浦安小学校4年生

1.4 社会教育課

(1) 生涯にわたる学びの推進

①生涯学習センターの施設整備

老朽化による空調等の改修や、地下駐車場泡消火設備改修に向けた設計を行う。

- ・空調設備等改修工事（自動ドア含む） [377,318 千円] **【新規】**
- ・昇降機リニューアル工事 [25,000 千円] **【新規】**
- ・地下駐車場泡消火設備改修工事实施設計 [6,000 千円] **【新規】**

②自立した学習を支援する図書館サービスの充実 [106 千円] **【拡充】**

読書に障がいのある人へのサービス（サピエ図書館等の活用）

(2) 公民館を基軸とした地域づくり

①地区ごとの社会教育と地域づくり活動の推進

公民館による「学び、つながる」社会教育活動の更なる充実を進めるとともに、地区ごとの実情に応じた地域づくりの基盤をつくる。

- ・旧安田小学校の改修 [169,556 千円] **【新規】**
安田地区のコミュニティ活動の拠点となる施設改修と公民館の移転に向けた準備
- ・旧以西小学校の改修準備 **【継続】**
地域の活動拠点となる施設の改修に向けた準備（設計）

(3) スポーツの環境整備とねんりんピックの成功

①東伯総合公園サッカー場改修 [165,660 千円] **【新規】**

多目的に通年利用できる施設とするため、人工芝サッカー場への改修や照明等の整備を行う。R6年度：照明・防球ネット整備、R7年度：人工芝への張替を予定。

②ねんりんピック琴浦町実行委員会補助金 [6,371 千円] **【拡充】**

10月開催予定のねんりんピックはばたけ鳥取2024大会におけるソフトボール競技会場と

して、準備と当日運営にかかる経費を補助する。

(4) 文化芸術振興と文化財の保存・活用

①音楽の魅力発見事業 [399 千円] 【**拡充**】

鳥取県文化振興財団とパートナー協定を結び、町民の文化芸術鑑賞機会の継続的な提供と、琴浦町誕生 20 周年を記念したイベントを実施する。

②国特別史跡斎尾廃寺跡追加指定地の公有地化 (R5 追加指定分) [1,694 千円] 【**継続**】

③国特別史跡斎尾廃寺跡発掘調査事業 [2,431 千円] 【**継続**】

山陰地方唯一の特別史跡「斎尾廃寺跡」の今後の積極的な活用方針作成のため、発掘調査を継続して行う。

1.5 人権・同和教育課

(1) 町人権施策基本方針に基づく事業展開

①人権啓発活動地方委託事業 (法務省委託) 11 月下旬～12 月上旬予定 [179 千円] 【**継続**】

人権施策基本方針に基づく分野別の施策を推進するため、人権フェスティバルを開催する。

〈講演会〉人権全般 (命・平和・多様性・人間の生き様) について

〈実践発表〉小・中学生の人権学習発表

〈啓発活動〉人権擁護委員による啓発活動の実施。

②人権・同和教育部落懇談会の開催 [120 千円] 【**継続**】

地域における人権意識の高揚を図り、あらゆる差別の解消と人権尊重のまちづくりを推進する。

③町人権・同和教育推進協議会による人権啓発事業の推進 [1,161 千円] 【**継続**】

様々な人権課題をテーマに講演会等の人権啓発事業を実施し、会員及び町民全般が人権について考え、学ぶ機会を提供する。

第4 当初予算の分析

1 一般会計・特別会計当初予算額

(単位：千円、%)

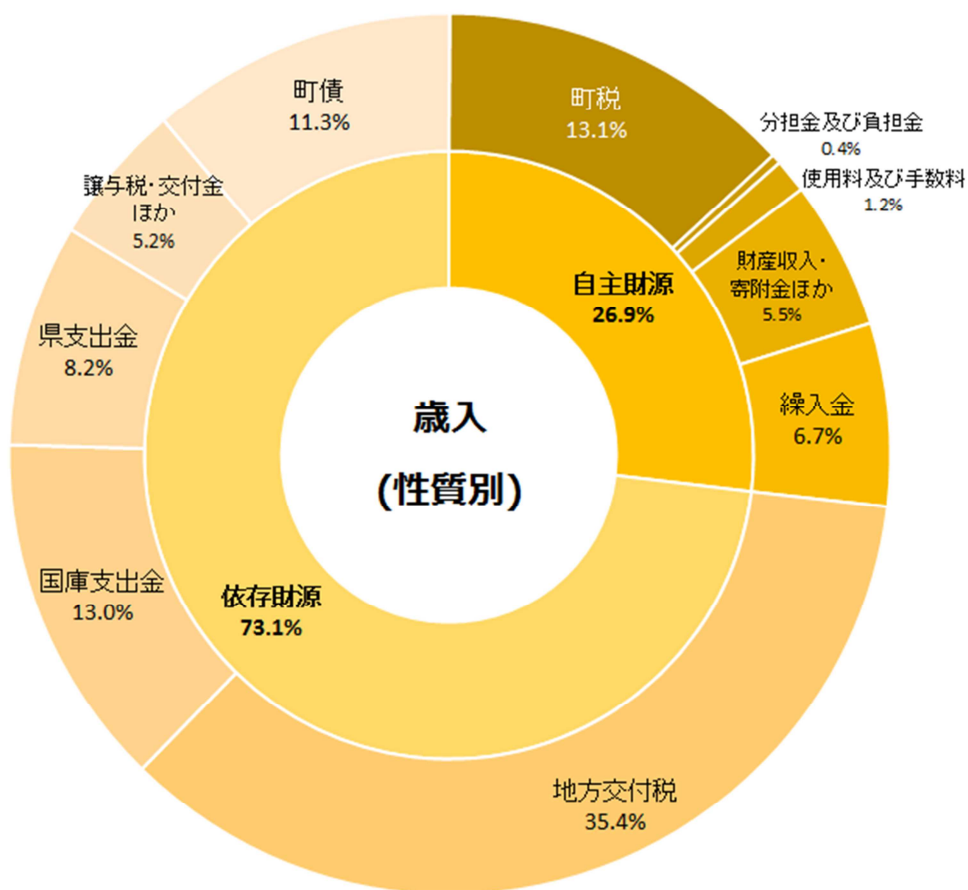
会 計 名	令和6年度	令和5年度	比較増減	増減率	
一般会計	12,526,000	12,150,307	375,693	3.1	
国民健康保険特別会計	1,995,446	2,014,493	△ 19,047	△ 0.9	
住宅新築資金等貸付事業特別会計	0	8,460	△ 8,460	△ 100.0	
介護保険特別会計	2,206,025	2,213,500	△ 7,475	△ 0.3	
後期高齢者医療特別会計	317,585	257,228	60,357	23.5	
船上山発電所管理特別会計	26,591	26,961	△ 370	△ 1.4	
八橋財産区特別会計	28	28	0	0.0	
浦安財産区特別会計	26	26	0	0.0	
下郷財産区特別会計	6	6	0	0.0	
上郷財産区特別会計	6	6	0	0.0	
古布庄財産区特別会計	6	6	0	0.0	
赤碓財産区特別会計	17,938	18,106	△ 168	△ 0.9	
成美財産区特別会計	14,147	14,303	△ 156	△ 1.1	
安田財産区特別会計	9,629	9,657	△ 28	△ 0.3	
以西財産区特別会計	68,723	69,130	△ 407	△ 0.6	
簡易水道事業特別会計	27,091	0	27,091	-	
水道事業会計	収益的支出	294,064	291,336	2,728	0.9
	資本的支出	357,068	305,521	51,547	16.9
下水道事業会計	収益的支出	899,728	921,323	△ 21,595	△ 2.3
	資本的支出	860,524	687,438	173,086	25.2
合 計	19,620,631	18,987,835	632,796	3.3	

2 一般会計当初予算（歳入）

（単位：千円、％）

区 分	令和6年度		令和5年度		比較増減	増減率	
	予算額	構成比	予算額	構成比			
自主財源	町税	1,641,842	13.1	1,745,597	14.4	△ 103,755	△ 5.9
	分担金及び負担金	44,386	0.4	37,152	0.3	7,234	19.5
	使用料及び手数料	154,832	1.2	154,092	1.3	740	0.5
	財産収入	21,783	0.2	28,622	0.2	△ 6,839	△ 23.9
	寄附金	353,511	2.8	358,002	2.9	△ 4,491	△ 1.3
	繰入金	834,731	6.7	673,791	5.5	160,940	23.9
	繰越金	60,000	0.5	50,000	0.4	10,000	20.0
	諸収入	252,911	2.0	200,161	1.6	52,750	26.4
	小 計	3,363,996	26.9	3,247,417	26.7	116,579	3.6
依存財源	地方譲与税	118,006	0.9	113,078	0.9	4,928	4.4
	地方消費税交付金	402,644	3.2	412,860	3.4	△ 10,216	△ 2.5
	地方特例交付金	76,412	0.6	8,500	0.1	67,912	799.0
	地方交付税	4,440,000	35.4	4,370,000	36.0	70,000	1.6
	国庫支出金	1,631,632	13.0	1,104,797	9.1	526,835	47.7
	県支出金	1,026,687	8.2	1,232,741	10.1	△ 206,054	△ 16.7
	町債	1,410,300	11.3	1,605,700	13.2	△ 195,400	△ 12.2
	その他	56,323	0.5	55,214	0.5	1,109	2.0
小 計	9,162,004	73.1	8,902,890	73.3	259,114	2.9	
合 計	12,526,000	100.0	12,150,307	100.0	375,693	3.1	

※計数は四捨五入等によって端数等において合計は一致しないものがある。

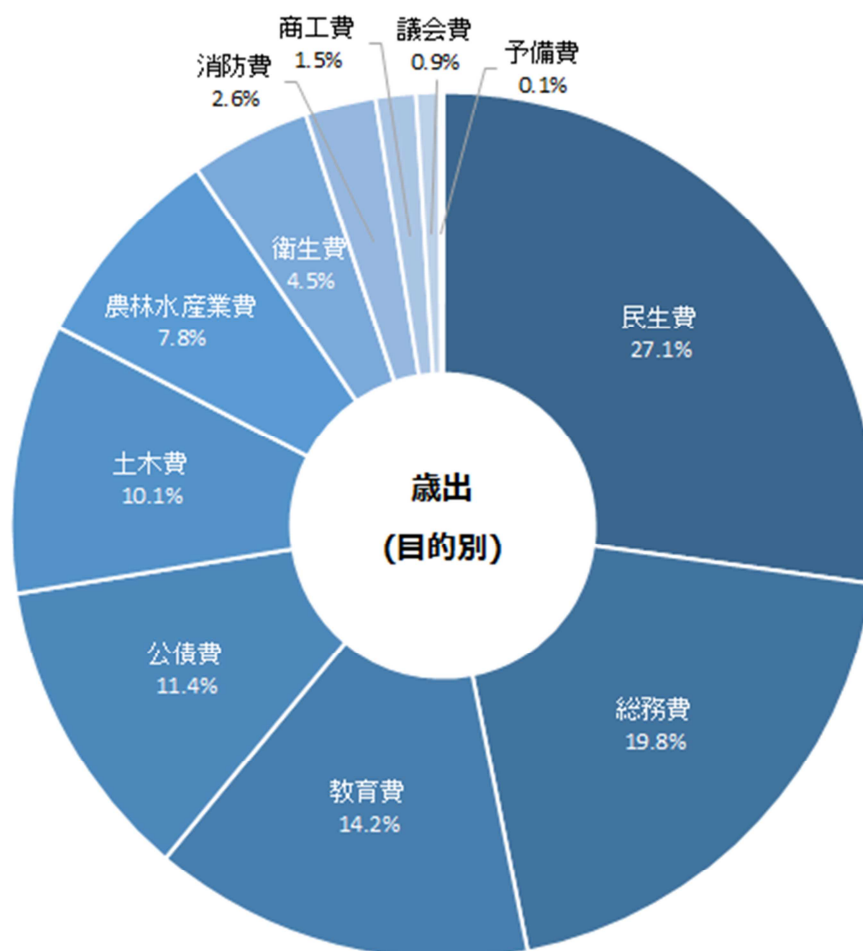


3 一般会計当初予算（歳出：目的別）

（単位：千円、％）

区 分	令和6年度		令和5年度		比較増減	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
議 会 費	108,311	0.9	103,145	0.9	5,166	5.0
総 務 費	2,474,167	19.8	3,060,208	25.2	△ 586,041	△ 19.2
民 生 費	3,400,909	27.1	3,343,762	27.5	57,147	1.7
衛 生 費	561,416	4.5	538,360	4.4	23,056	4.3
農 林 水 産 業 費	977,426	7.8	1,105,403	9.1	△ 127,977	△ 11.6
商 工 費	187,974	1.5	152,673	1.3	35,301	23.1
土 木 費	1,261,823	10.1	1,057,738	8.7	204,085	19.3
消 防 費	329,838	2.6	342,166	2.8	△ 12,328	△ 3.6
教 育 費	1,778,271	14.2	1,030,968	8.5	747,303	72.5
災 害 復 旧 費	634	0.0	627	0.0	7	1.1
公 債 費	1,425,880	11.4	1,400,155	11.5	25,725	1.8
予 備 費	19,351	0.1	14,932	0.1	0	0.0
諸 支 出 金	0	0.0	170	0.0	△ 170	△ 100.0
合 計	12,526,000	100.0	12,150,307	100.0	375,693	3.1

※計数は四捨五入等によって端数等において合計は一致しないものがある。

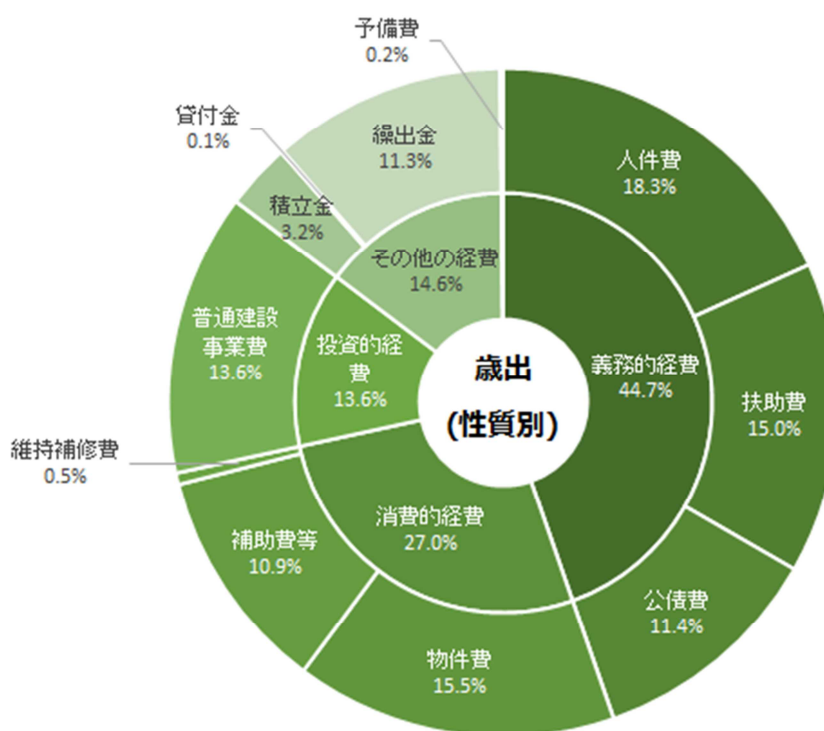


4 一般会計当初予算（歳出：性質別）

（単位：千円、％）

区 分	令和6年度		令和5年度		比較増減	増減率	
	予算額	構成比	予算額	構成比			
義務的経費	人件費	2,284,015	18.2	2,097,142	17.3	186,873	8.9
	扶助費	1,882,345	15.0	1,652,264	13.6	230,081	13.9
	公債費	1,425,880	11.4	1,400,155	11.5	25,725	1.8
	小計	5,592,240	44.6	5,149,561	42.4	442,679	8.6
投資的経費	普通建設事業費	1,708,915	13.6	1,762,264	14.5	△ 53,349	△ 3.0
	災害復旧費	634	0.0	627	0.0	7	1.1
	小計	1,709,549	13.7	1,762,891	14.5	△ 53,342	△ 3.0
消費的経費	物件費	1,948,356	15.6	1,774,702	14.6	173,654	9.8
	維持補修費	69,328	0.6	68,772	0.6	556	0.8
	補助費等	1,361,006	10.9	1,507,106	12.4	△ 146,100	△ 9.7
	小計	3,378,690	27.0	3,350,580	27.6	28,110	0.8
その他の経費	積立金	396,523	3.2	397,335	3.3	△ 812	△ 0.2
	貸付金	13,180	0.1	13,180	0.1	0	0.0
	繰出金	1,416,467	11.3	1,461,828	12.0	△ 45,361	△ 3.1
	小計	1,826,170	14.6	1,872,343	15.4	△ 46,173	△ 2.5
予備費	19,351	0.2	14,932	0.1	4,419	29.6	
合 計	12,526,000	100.0	12,150,307	100.0	375,693	3.1	

※計数は四捨五入等によって端数等において合計は一致しないものがある。



5 特別会計等の予算の特徴

(1) 国民健康保険特別会計

町が行う保険給付に必要な費用は、県から全額交付金として交付される。町は県が示した標準保険税率を参考に保険税を賦課・徴収し、県の決定した納付金を県に納付する。今後の会計運営に備え、余剰金を財政調整基金に積み立てる。

(2) 介護保険特別会計

介護を要する高齢者が増加傾向にある中、必要な介護サービスを受けることができるよう、令和5年度の給付実績見込みを基に予算を計上する。重層的支援体制整備事業の実施にあたり、相談業務に係る地域包括支援センターの運営費等を、一般会計に組み替えるとともに、第9期介護保険事業計画・高齢者福祉計画の策定に伴い、介護保険料基準額を増額した保険料収入を予算計上する。

(3) 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療広域連合が賦課した保険料を町が徴収し、徴収した保険料を負担金として後期高齢者医療広域連合へ納付する。

(4) 船上山発電所管理特別会計

船上山発電所は、平成26年12月から船上山ダムのかんがい用水及び河川放流水を利用して発電を行っている。

年間の発電可能量は、過去の実績に基づき542MWh(メガワットアワー)を見込んでおり、売電価格は固定価格買取制度を活用するため、20年間1kWh(キロワットアワー)当たり税抜き34円で固定され、全量を売電して発電所管理の財源とするとともに、土地改良施設等の維持管理費の軽減や自然環境の保全に寄与する。

(5) 簡易水道特別会計

各用水組合が管理している専用水道ならびに飲料水供給施設を、上水道に編入するに当たり、準備・検討期間として令和6年度に限り簡易水道として維持管理を行う。

(6) 水道事業会計

水道事業の経営基盤の安定を図り、安心・安全な水を安定的に供給するため、施設の整備及び適切な維持管理を行う。

(7) 下水道事業会計

下水道事業の経営基盤の安定を図り、生活環境の向上と公共水域の水質改善を図るため、施設の整備及び適切な維持管理を行う。

6 地方債残高及び基金残高

(1) 地方債残高

区 分	令和4年度末 現在高	令和5年度末 現在高見込額	当該年度中増減見込み		当該年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
1 普通債	千円 6,141,899	千円 7,173,230	千円 1,396,300	千円 990,963	千円 7,578,567
(1) 総務	1,798,214	2,739,112	218,800	295,284	2,662,628
(2) 民生	702,075	599,193	17,000	128,982	487,211
(3) 農林	185,454	313,396	93,900	23,183	384,113
(4) 土木	1,567,777	1,594,738	316,100	220,267	1,690,571
(5) 住宅	213,570	147,004		52,449	94,555
(6) 消防	280,012	275,952	2,300	44,174	234,078
(7) 教育	1,273,351	1,203,751	711,600	182,125	1,733,226
(8) 商工	112,229	276,259	15,800	36,679	255,380
(9) その他	9,217	23,825	20,800	7,820	36,805
2 災害復旧債	163,956	150,175	0	35,828	114,347
(1) 農林	27,242	24,445	0	7,990	16,455
(2) 土木	136,714	125,730	0	27,838	97,892
(3) その他 災害復旧	0	0	0	0	0
3 その他	3,343,944	2,976,710	14,000	320,536	2,670,174
合計	9,649,799	10,300,115	1,410,300	1,347,327	10,363,088

(2) 基金残高

区 分	令和4年度末 現在高	令和5年度末 現在高見込額	当該年度中増減見込み		当該年度末 現在高見込額
			当該年度中 積立見込額	当該年度中 取崩見込額	
	千円	千円	千円	千円	千円
1 財政調整基金	960,287	986,180	12,860	389,500	609,540
2 減債基金	290,327	317,907	1	14,000	303,908
3 その他の特定目的基金	2,201,537	2,136,747	383,662	412,991	2,107,418
(1) 公共施設建設基金	653,252	754,603	5,601	0	760,204
(2) 地域振興基金	884,336	886,490	1	0	886,491
(3) ふるさと未来夢基金	240,177	153,004	351,001	373,681	130,324
(4) コーポラスことうら基金	185,199	192,911	2,650	0	195,561
(5) 農業集落排水推進事業基金	19,844	0	0	0	0
(6) 下水道事業推進基金	63,687	0	0	0	0
(7) 光ファイバーネットワーク施設基金	45,818	49,568	3,639	0	53,207
(8) その他	109,224	100,171	20,770	39,310	81,631
合 計	3,452,151	3,440,834	396,523	816,491	3,020,866